

CSR報告書2022によせて



こくぶ かつひこ
國部 克彦氏

神戸大学大学院
経営学研究科 教授

近年は新型コロナウイルスの蔓延やロシアのウクライナ侵攻など、これまで想定してこなかった事態に直面しています。このような状況に対応していくためには、企業の社会的なネットワークが重要になりますが、CSR活動はそのためにもますます重要性が増しています。

世界のエネルギー事情が逼迫する中、世界各国は気候変動を防止するという方針を維持していることから、企業は厳しい対応に迫られています。特に、エネルギー会社である広島ガスにとっては、ガス自体の脱炭素化を中心とした電源の脱炭素化と、エネルギーの安定供給をどのように両立させるのかということが大きな課題になってくると思います。今後も、こうしたエネルギー戦略について、報告書などで示していただきたいと思います。

地域に根差した企業の社会的責任として、地域の方々とのつながりを大切にしたい取り組みを多数実践されている点は高く評価できます。「広島ガスグループ このまち思い SDGs実行宣言～笑顔あふれる未来へのAction～」は非常に重要な取り組みで、広島ガスがこれまで行ってきた取り組みをSDGsに合わせて推進することで、さらに大きな効果が期待できます。今後は、広島ガスが支援するさまざまな活動に参加された方々とのダイアログなども企画されれば、報告書としてさらに充実するのではないのでしょうか。



いちかわ たかゆき
市川 貴之氏

広島大学大学院
先進理工系科学研究科 教授
(広島県カーボン・サーキュラー・
エコノミー推進協議会 会長)

広島ガスへの期待

2019年に政府より発表された「カーボンリサイクル3Cイニシアティブ」、その後、2020年には菅前首相による「2050年カーボンニュートラル宣言」を受けて、2021年2月には広島大学内に「カーボンリサイクル実装プロジェクト研究センター(HiCRiC)」、5月には「広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会」が設立し、広島県下各所でカーボンリサイクルおよびカーボンニュートラルへの機運が高まりつつあります。

カーボンニュートラルは一朝一夕に実現できるものではありませんが、そのコスト増を限りなく低減するため、つまり消費者への負担を低減するためには、大量導入を伴う非連続な転換が求められます。そのような中、都市ガス導管網というガス貯蔵インフラを持つ広島ガスにおかれましては、再エネ由来で製造された水素を二酸化炭素と反応させて作られるメタンの導入を、連続的に増加することが可能であり、徐々に化石燃料に占める再エネの割合を増やしていける可能性を持っていると考えられます。太陽光を中心とする再エネ適地と考えられている広島瀬戸内海沿岸部で、メタネーションの導入によって、いち早く採算性を伴うカーボンニュートラル実現へと舵を切り、この地域を先導していただくこと強く期待しています。



かわべ かつよし
河邊 捷義氏

NPO法人 トップス広島 会長

スポーツを通じた社会貢献活動 ～未来を担う子どもたちのために～

トップス広島は、「多くの広島の方々へ、さまざまなスポーツに接する機会を提供し、スポーツを『する人・みる人・支えている人』と感動を分かち合い、すべての人々にスポーツの楽しさ・素晴らしさを実感いただく」との考えのもと、未来を担う子どもたちを中心にスポーツを通じた社会貢献活動を行っております。

活動の一つである、広島市立小学校の体育の授業へトップス広島加盟チームの選手を派遣し、トップ選手と触れ合いながらスポーツを楽しむ活動を、2002年から続けています。2021年度までに実施した1,099校の内、約1割の109校へ広島ガスバドミントン部の選手の皆さんに訪問していただきました。その他にも、コロナ前までは、毎年、フラワーフェスティバル最終日の5月5日に平和記念資料館前の広場で、広島ガスバドミントン部の選手たちがラリーを始めると、次々と観客の列ができ、選手と観客とのふれあいマッチが自然と行われるというほほ笑ましい光景を目にしておりました。

コロナによりさまざまなことが大きく変化したこの2年間ですが、黙食での給食や密となる運動の禁止など、一番つらい思いをしたのは子どもたちではないのでしょうか。SDGsの考え方が企業を中心に広く浸透した現在ですが、今の子どもたちが、20年後30年後にSDGsの実現を実感し、次代を担う子どもたちとスポーツを楽しんでいる姿を願うとともに、私共もその実現に向けて、少しでもお役に立てればと考えております。

広島ガスの概要

1909年(明治42年)10月30日に創立。日本のガス事業者としては1872年に開業した横浜瓦斯灯会社から数えて22番目、中国地方では最初のガス事業者となりました。以来、110年以上にわたり地域の皆さまとともに着実に歩み続けてきました。

現在では、広島市を中心に県内7市とその周辺地域の416千戸のお客さまに、化石燃料の中で最も環境負荷の小さい天然ガスを主な原料とした都市ガスをお届けしています。

本社所在地 / 広島市南区皆実町2丁目7-1
TEL 0570-002-888

創 立 / 1909年10月
資 本 金 / 52億25百万円
従 業 員 数 / 681名
事 業 内 容 / ① ガス事業
② ガス器具の販売
③ 液化天然ガスの販売

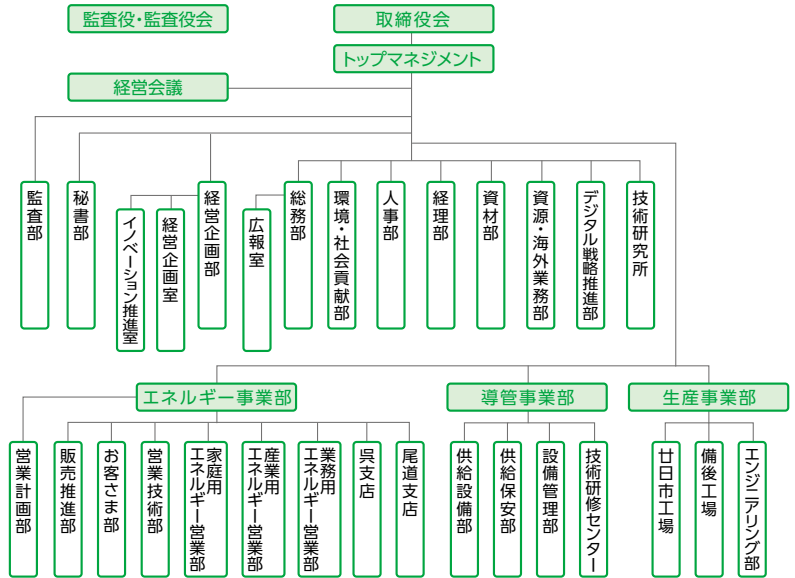
(2022年3月31日現在)



広島ガス本社地区

■ 組織図

(2022年7月1日現在)



◎ 地域のサービス窓口

■ ガスライフ

[営業時間] 9:00 ~ 17:30 (月~土)

1 ガスライフ広島	広島市中区南竹屋町1-30	5 ガスライフ呉	呉市中央1丁目6-16
2 ガスライフ安芸	広島市安芸区船越南3丁目1-14	6 ガスライフ尾道	尾道市天満町3-2
3 ガスライフ五日市	広島市佐伯区海老園2丁目7-43	7 ガスライフ可部	広島市安佐北区亀山9丁目13-7
4 ガスライフ祇園	広島市安佐南区西原5丁目13-1	8 ガスライフ西条	東広島市西条御条町4-38

ガスライフ
全店舗共通



0570-550-720

【受付時間】月~土曜日(祝日のぞく)9:00~19:00

※ナビダイヤルをご利用になれない場合(一部のIP電話・海外からのご利用などは、082-240-8891へおかけください。)

【定休日】日曜日・祝日・年末年始(12/31~1/4)

■ ショールーム

最新ガス機器を体感いただき、温かなガスのある暮らしへ

体感・展示設備(一例)

- 家庭用燃料電池(エネファーム)
- 床暖房・浴室暖房体感ルーム
- ためして! キッチン(厨房比較)



● ガストピアセンター



広島市中区南竹屋町1-30
TEL.082-240-8888

● ガストピア安芸



広島市安芸区船越南3丁目1-14
TEL.082-821-1130

● ガストピア五日市



広島市佐伯区海老園2丁目7-43
TEL.082-923-5678

● ガストピア呉



呉市中央1丁目6-16
TEL.0823-22-1262

● ガストピア祇園



広島市安佐南区西原5丁目13-1
TEL.082-850-3506

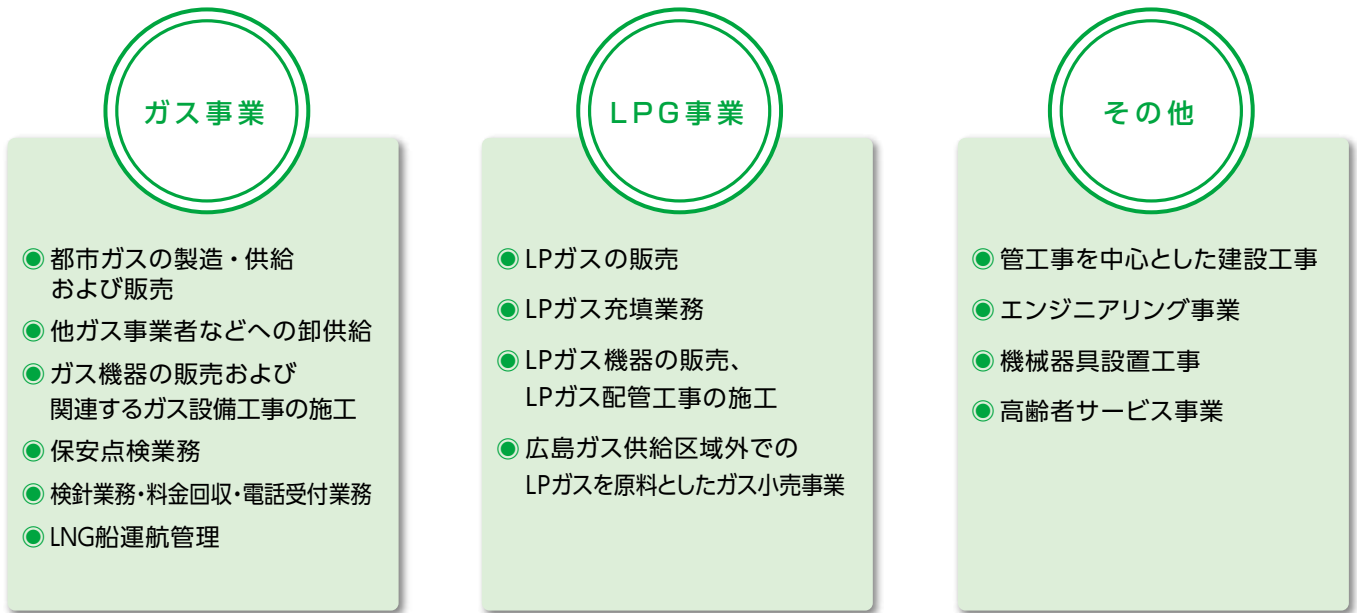
● ガストピアおのみち



尾道市天満町3-2
TEL.0848-22-2161

広島ガスグループの概要

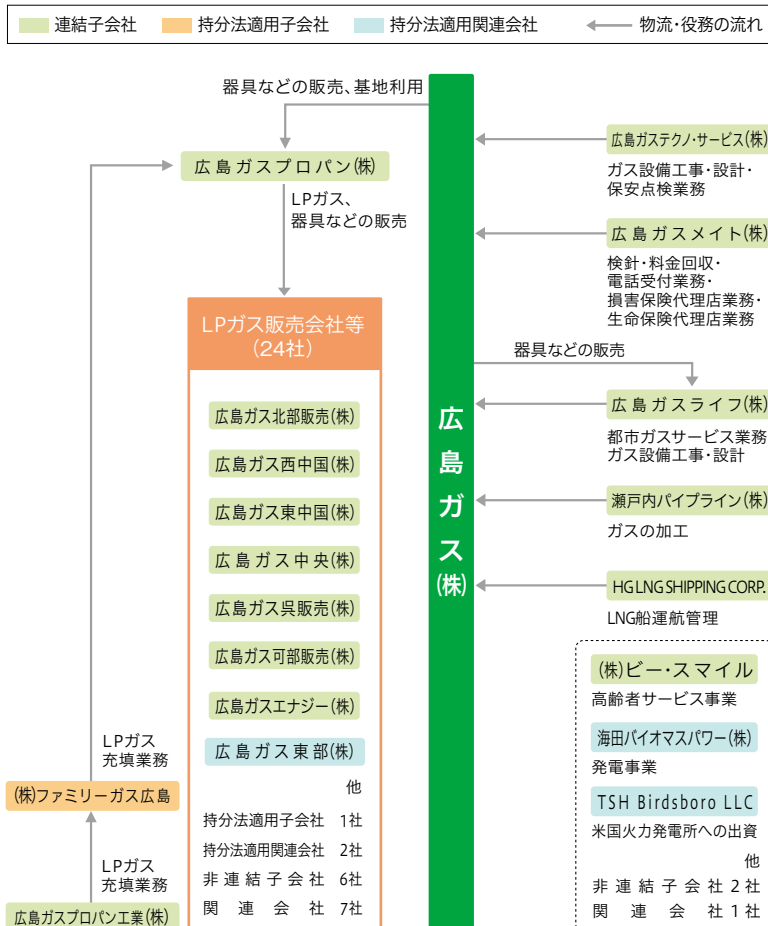
広島ガスグループ(広島ガス、子会社25社および関連会社13社により構成)においては、ガス事業、LPG事業を主として行っています。



■ 事業系統図

(2022年3月31日現在)

広島ガス(株)を中心に子会社・関連会社を含めて39社で構成されています。



■ 主な子会社の概要

(2022年3月31日現在)

広島ガスプロパン株式会社
 資本金/3億円 設立/1969年3月
 売上高/12,237百万円 従業員数/101名

広島ガステクノ・サービス株式会社
 資本金/8千万円 設立/1998年6月
 売上高/9,848百万円 従業員数/211名

広島ガスメイト株式会社
 資本金/2千万円 設立/1975年4月
 売上高/923百万円 従業員数/154名

広島ガスライフ株式会社
 資本金/1.5千万円 設立/2018年6月
 売上高/2,982百万円 従業員数/157名

株式会社ビー・スマイル
 資本金/7.5千万円 設立/2001年6月
 売上高/186百万円 従業員数/23名

瀬戸内パイプライン株式会社
 資本金/1億5千万円 設立/2003年5月
 売上高/1,160百万円 従業員数/13名

HG LNG SHIPPING CORPORATION
 資本金/1百万円 設立/2005年2月
 売上高/2,353百万円



〒734-8555 広島市南区皆実町2丁目7-1
広島ガス株式会社 総務部 広報室
☎082-252-3000(直通)

<https://www.hiroshima-gas.co.jp/>



広島ガスCSR報告書 2022 2022年7月発行

《表紙デザイン》



脱炭素の輪を広げよう!

2050年、カーボンニュートラル実現のためには、まわりの人を巻き込み、皆で心をつなげて取り組むことが重要です。

皆がつながって広げていこうという広島ガスの思いを、手をつなぐ子どもたちの姿で表しています。

※本誌掲載の写真は、新型コロナウイルス感染症流行前に撮影したものを含みます。